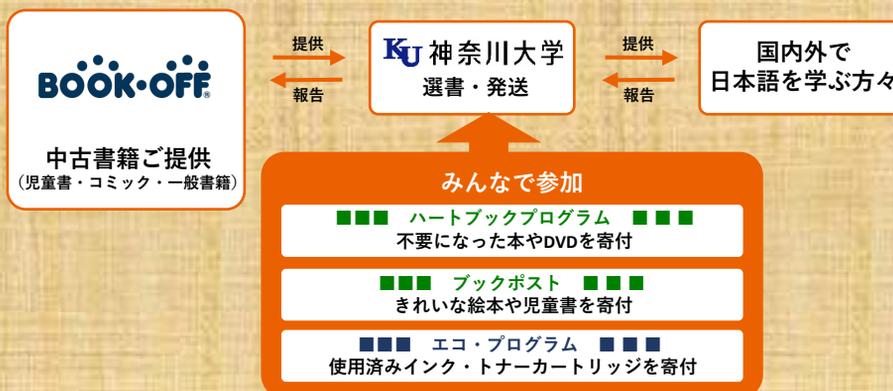


中古書籍を通じた国際交流事業  
一冊の本には、沢山の人たちを感動させる力がある！

# 本の架け橋 プロジェクト

本の架け橋プロジェクトは、ブックオフコーポレーション株式会社（以下、ブックオフという）と神奈川大学が産学連携により、国内外で日本語を学ぶ子どもたちを支援する社会貢献活動のひとつです。

ブックオフより無償でご提供いただいた、あるいは一般の方々からご寄付いただいた書籍のなかから、プロジェクトの趣旨や相手先の要望などに適うものを神奈川大学にて選書し、日本語を学ぶ子どもたちに届けます。私たちはこの活動を通じて、海外の子どもたちに日本に対する理解を深めてもらうとともに、日本の子どもたちにも本の楽しさをあらためて知ってもらいたいと願っています。



# 古本回収

中古書籍を通じた国際交流事業「本の架け橋プロジェクト」では、皆様から不要になった本などをご提供いただき、絵本や児童書、紙芝居などを国内外で日本語を学ぶ子どもたちに届ける活動を行っております。皆様のご参加、ご協力をお待ちしております。

## 【ハートブックプログラム】 不要になった本やCDで寄付

不要になった本、CD、DVD、ゲームソフトなどをブックオフが買い取り、その買取金額をご寄付いただくサポートスタイル「ハートブックプログラム」なら、だれでも気軽に参加できます。ご提供いただく本などを梱包していただき、当プロジェクトホームページからリンクされているフォームよりお申込みいただくだけで、送料や発送手配などは不要です。

皆様からの寄付は書籍の送料などに活用させていただきます。



お申し込みはこちら

→ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/cooperation/project/kakehashi/heartbook/>

申込み・箱詰め



お客様

計算

発送

BOOK-OFF®

寄付

社会貢献活動



本の架け橋プロジェクト

## 絵本・児童書・コミックの提供

本棚に眠っているきれいな絵本や児童書などを、このプロジェクトに役立てていただけませんか。ご提供いただいた書籍は世界で日本語を学ぶ子どもたちへと届けます。次のいずれかの方法でご提供ください。

### 1 宅配便等での配送

宅配便や郵便などで本をお送りいただく場合は当プロジェクトのホームページから「贈与等承諾書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、本と一緒に社会連携センターまでお送りください。

### 2 事務局へのお持ち込み

下記ブックポストに本を入れていただきますと、事務局が回収いたします。  
・横浜キャンパス：1号館2階 エレベーター前、8号館 マップホール通路前  
・みなとみらいキャンパス：1階 社会連携センター（窓口にて受付）

# 【エコ・プログラム】 カートリッジ回収

中古書籍を通じた国際交流事業「本の架け橋プロジェクト」では、皆様から使用済みのカートリッジをご提供いただき、ベルマークに交換、国内外で日本語を学ぶ子どもたちに紙芝居などを購入して届ける活動を行っております。皆様のご参加、ご協力をお願いいたします。

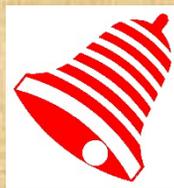
## 回収対象カートリッジ

**Canon / brother / EPSON の純正インク・トナーカートリッジが回収対象となります。**

( Canon / brother / EPSON 以外の製品、リサイクルカートリッジは回収対象外 )



カートリッジを回収



ベルマークに交換



ベルマークで書籍を購入、  
日本語を学ぶ子どもたちに寄贈

## カートリッジ回収方法

### 1 事務局へのお持ち込み

カートリッジを社会連携センター（みなとみらいキャンパス ソーシャルコモンズ1F）まで直接お持ちください。

### 2 宅配便での配送

カートリッジをお手持ちの段ボール箱に梱包していただき、社会連携センターまでお送りください。

# 本の架け橋のあゆみ

- 2009** ●ブックオフと神奈川大学との産学連携によりプロジェクトがスタート
  - 最初の寄贈先（パラグアイ）に136冊の書籍を発送
  - 海外日系人協会を通じて日本語学校の先生方に書籍を寄贈
  - 朝日新聞や神奈川新聞、テレビ神奈川などで活動が紹介される
  - かながわワールド～あすの地球と子供たち「2009秋の収穫祭」に出店（帯作りイベントやチャリティー中古書籍販売を実施）
  - 横浜東ロータリークラブより助成を受ける
- 2010** ●海外日系人協会を通じて中南米の日系人生徒の方々に書籍を寄贈
  - 文藻外語学院（台湾）にて寄贈書籍の活用状況などを視察
  - 横浜市青少年センターでの子ども祭りにて帯作りイベントを開催
  - JICA「世界の笑顔のために」プログラムへの参加を開始
  - 「月刊フィランソロピー」（日本フィランソロピー協会発行）に活動が紹介される
  - 寄贈書籍数が4000冊を超える
- 2011** ●東日本大震災復興支援として日本ユニセフ協会等を通じて被災地に書籍を寄贈お不要な本やCDで寄付ができる「ハートブックプログラム」を開始
  - 横浜市青少年センターでの子ども祭りにて帯作りイベントを開催
- 2012** ●東日本大震災復興支援として遠野文化センターに書籍を寄贈
  - 寄贈書籍数が6000冊、寄贈国数が30ヶ国を超える
- 2013** ●横浜市で日本語学習などを行う「多文化まちづくり工房」に書籍を寄贈
  - 「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が60万円を超える
- 2014** ●外務省からの要請によりリスボン大学（ポルトガル）に書籍を寄贈
  - 神奈川大学海外協定校である内蒙古大学に書籍を寄贈
  - 寄贈書籍数が8000冊を超える
- 2015** ●サラエボ大学（ボスニア・ヘルツェゴビナ）及びブカレスト大学（ルーマニア）に書籍を寄贈
  - 寄贈書籍数が9000冊、寄贈国数が40ヶ国を超える
  - 神奈川新聞に活動が紹介される
  - 横浜市民読書活動推進月間応援イベント、神奈川新聞主催「紙つなげ！フォーラム」において「帯づくり体験」を開催
- 2016** ●寄贈目標としていた10,000冊を達成
  - 2016地球環境映像祭にて帯づくりを開催
  - アゼルバイジャン言語大学に書籍を寄贈
  - 「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が100万円を超える
- 2017** ●ブラジルベレン北白日本語普及センターへ書籍を寄贈
  - 国際交流基金ベトナム日本文化交流センターへ書籍を寄贈
  - ベトナム ダナン タイソン中学校へ書籍を寄贈
  - フィリピン日系人会国際学校へ書籍を寄贈
  - ベトナム フェクォック・ホック高校へ書籍を寄贈
- 2018** ●ブラジルベレン北白日本語普及センターへ書籍を寄贈
- 2019** ●寄贈書籍数が13000冊を超える
- 2021** ●ブラジル デモンストラティブ図書館へ書籍を寄贈
- 2023** ●JICA「世界の笑顔のために」プログラムへの寄贈図書数が1,400冊を超える
  - 「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が145万円を超える

お問い合わせ先

神奈川大学 社会連携センター  
本の架け橋プロジェクト 事務局

〒220-8739 横浜市西区みなとみらい4-5-3

電話：045-664-3710（代）内線3111-3114

E-mail：[shakairenkei-kakehashi@kanagawa-u.ac.jp](mailto:shakairenkei-kakehashi@kanagawa-u.ac.jp)

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/cooperation/project/kakehashi/>

